

令和 3年度 (2年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	介護予防の促進		事業実施主体	市
	事務事業	介護予防推進等事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	65歳以上の高齢者に対し、介護予防教室やフレイル予防講座などを開催し、介護予防に取り組めるよう支援する。高齢者の身近な地域で、介護予防を推進するため、介護予防ボランティア「元気を広げる人」などを養成し、介護予防の取り組みを広げるとともに、のびのび元気体操を普及させる。				
3年度概要	高齢者の介護予防教室・講座、元気を広げる人の養成講座等				
重点取組事業	市長マニフェスト	3-	事務事業の類型	ソフト事業(法律による実施義務無)	

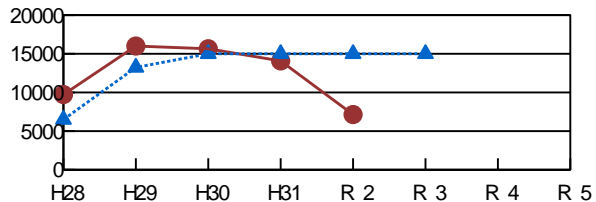
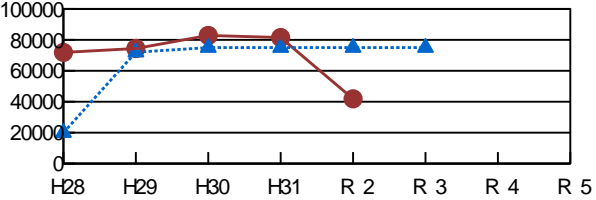
【事業の目的】

対象(何を)	一般介護予防事業対象者
意図(どのような状態にしたいか)	身近な場所で教室・講座などを開催し、高齢者が自主的に介護予防に取り組めるようになる。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H30	H31	R 2	R 3	中期目標 R 4
教室開催回数(介護予防、認知症予防)	回	628	557	431	468	468

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H30	H31	R 2	R 3	中期目標 R 4
教室参加者数(介護予防教室・認知症予防教室)	人	目標値	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
		実績値	15,648	14,077	7,143		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 「元気いきいき教室」のポスターをコミュニティセンター等に掲示したり、特定健診等受診者(70～78歳)のうち身体活動が少ない方に介護予防教室を案内した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、前期の「元気いきいき教室」の中止等のため、教室参加者数が減少し、目標値を下回るようになった。	(目標達成度)		(達成度) 47.6%				
			16点				
事業参加者数(元気を広げる人の活動・のびのび元気体操等)	人	目標値	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000
		実績値	82,858	81,491	41,879		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 介護予防ボランティア「元気を広げる人」の新たな学びの場として、フォローアップ事業やスキルアップセミナーを開催した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、各地域での活動が減少し、目標値を下回るようになった。	(目標達成度)		(達成度) 55.8%				
			19点				

【コストの推移】

指標名	単位	平成 30年度(決算)	平成 31年度(決算)	令和 2年度(決算)	令和 3年度(予算)
トータルコスト	[千円]	72,478	73,724	64,246	59,518
(事業費)	[千円]	19,544	20,608	19,354	25,849
(職員人件費)	[千円]	52,934	53,116	44,892	33,669

【評価】

評価ランク (A～D)	C	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の実績値は減少し、目標を下回ったため、事業の実施方法等について課題がある。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

- ・居場所やサロンでの介護予防の推進(フレイル予防)
- ・介護予防ボランティア「元気を広げる人」の養成・支援